

初めて日本へ行って来た感想

孫 齊 （男 15才 高校1年 ホストは孫伸 鯨さん）

今年の1月、私たち承德青少年代表団は日本の柏市を友好訪問しました。柏市の皆さんは大変豊富な計画を立てて下さいました。市長、議長表敬訪問、麗澤学園参観、楽しい歓迎会、東京デズニーランド遊覧、日立メデイコ見学、東京大学での楽しい昼食、日本文化、茶道体験、市立柏高校での威風堂々の演奏、日本での5日間は本当に楽しかったと言えます。



太極拳を披露する孫斉君 →

歓迎会 歓迎会で柏市長、議長が私たちに接見しました、それに盛大な晩餐会でも、最後のダンスでも、どれにも私は感動しました。柏市の皆さんが私たちのこの度の訪問を重視していることに私は本当に感激しました。日中友好は両国人民の共通の内なる願いであり、永久平和を渴望することは人類共通の理想です。

青い海 途中ずーっと見渡す限り青かった。どこへ行っても青い色は“忠実”に後ろからついてきた。眼前は見渡す限り、すがすがしくあかるかった。日本は太平洋上で象嵌した“青い宝石”です。

礼儀の国 日本人の話し声は大変静かだ。こんな環境では私達も小声に変わった。一声一声質問に耳をすませた。日本には至る所に自動販売機があるが、破損したものはひとつも見当たらない。日本はさすが礼儀の国だけのことはある。

清潔な国 日本で大通りや路地を歩いて、掃除夫は一人も見当たらないし、埃ひとつ見つからない。大げさに言うのではないが、おそらく“非常に清潔で塵ひとつない事”こそが日本を形容する。日本は名実相伴う“清潔な国”です。

楽しい街 日本の東京デズニーランドは本当に有名です。、デズニーはアメリカから来たのですが、今ではここが世界最大のデズニーランドです。



ここは我々子供の天国。毎日何万人の人が遊びに行き、ここには、いつも歓声や談笑がみちあふれている。私たちはここで遊んで本当楽しかった！

日本家庭の思い出 私は孫仲稿という日本の家に泊まった。幸いにも、ホストと娘さん一家はこの新しい家に引っ

越してからやっと一ヶ月たったばかりだった。彼女たちは私のことを”ラッキーボーイ”と呼んだ。ここに泊まり、本当に自分の”家”という感じがした。

学校と教育 市立柏高校の200人余りの吹奏楽のメンバーが私達に演奏してくれた時、これほど心を揺り動かされたことはなかった。これは私が生まれてから初めて受けたまさに礼遇だった。人としての尊厳と人に尊重される光栄が一斉にやって来たのだ。感情が沸き立って来た。日本の学生の部活は本当に素晴らしい。

きめ細かな配慮 中学のときから私はもう日本のアニメとコミックを読み始めた。だから、日本への憧れが生まれた。今回、日本へ行く機会をめざして努力した。日本に来てから、日本がどうしてこのように人を引きつけるのかやっと本当に分かった。宇宙と人生に対する奥深い道理が内在する日本のアニメとコミックも、きめ細かな配慮に夢中になっている。これこそ正に日本民族の独特の気質である。至る所にある設備は人間らしい配慮が施されている。小はコンセントの設備から、大は樹木の配置場所に至るまで、どこでも見ることができる。その他、公共トイレには特に母親の為に、赤ン坊を置く台など、きめ細かな配慮、おそらく日本が発達した重要な原因の一つだと思う。

以上が、私の日本へ行って来た時の感想です。

私たち一人一人が手を繋いで世界の永久平和のために貢献しましょう！